

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (釜谷正博)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業 種目	急傾斜地崩 壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約 1.0 億円
		急傾斜地崩壊対策事 業 <西平地区>	西宮市 西平町		

所在地			着工予定年度	完成予定年度
西宮市 西平町			H13年度	H14年度

事業目的		事業内容	
防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危 険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の 生命を保護する。		急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 特殊法砕工 L = 80 m A = 1300 m ²	

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地崩壊危険箇所である。 保全人家戸数17戸、市道がある。 斜面は風化が著しく進行しており、落石が多く発生するなど、大 変危険な状態である。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 斜面は閑静な住宅地の山手に位置し、樹木は貴重な自然空間とな っている。 夙川風致地区に指定されており、斜面对策工事により緑の創出・ 保全を図る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 斜面には、浮石が点在し、落石による災害が発生するなど、住民 の不安は大きく要望が強い。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 保全人家戸数17戸また、市道(2路線)もあり事業効果が高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に向け、要望がある。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 法砕工を採用し、既存の立木を極力残し夙川風致地区の貴重な自 然を保全・創出する。 法砕内は種子吹き付けを行い緑化を図る。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 保全人家が多く、また急傾斜地集中地区でもある。 斜面に浮き石が点在し、今後大規模な斜面崩壊、落石等の発生す る危険性があり、早急な防災対策が必要である。 この度、地元の合意形成が図られ事業執行環境が整ったので、事 業に着手する。

評 価 の 結 果	着手妥当	左 の 理 由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-----------------------	------	------------------	----------------------